

国立研究開発法人理化学研究所における2020年度動物実験実施状況等に係る  
自己点検・評価について

当研究所における規程等の整備状況及び2020年度動物実験実施状況等について、研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（文部科学省告示第71号）（以下「基本指針」という。）及び実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準（環境省告示第88号）（以下「飼養保管基準」という。）への適合性に関して、動物実験協議会に諮問し、得られた答申を踏まえて自己点検を行い、下記のとおり評価しました。

記

1. 規程類については、いずれも基本指針及び飼養保管基準に適合していることを確認し、適正であると評価した。
2. 2020年度中に各事業所で提出された実験計画申請及び動物実験報告は、各審査委員会において審議、確認を受け各事業所長により承認等されていることを確認し、適正であると評価した。  
【別紙1】
3. 2020年度中に各事業所で提出された施設の登録申請及び飼育管理報告は、各審査委員会において審議、確認を受け各事業所長により承認等されていることを確認し、適正であると評価した。【別紙2】
4. 2020年度中に各事業所で実施された動物実験従事者等の教育訓練及び登録は、各地区の動物実験監督者の報告から、いずれも適切に履行されていることを確認し、適正であると評価した。  
【別紙3】
5. 2020年度の各動物実験審査委員会の役割及び構成は、基本指針に適合していると判断し、適正であると評価した。【別紙4】
6. 2019年度動物実験実施状況等に係る自己点検・評価を踏まえ、各事業所において再教育訓練を実施し、3Rsを踏まえた適正な動物実験の実施等について周知及び実験計画書の定期的な見直し等の対応を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の流行下においても感染拡大防止と実験動物飼育環境維持を両立した業務体制を構築し適正な飼育管理に努めた。
7. 今後とも、各事業所における自己点検・評価の結果及びその対応状況について情報を共有し、教育訓練等を通して動物福祉並びに3Rsを踏まえた動物実験の啓発を図るとともに、適正な飼育管理及び動物実験を実施するために必要な措置を講じていくように努め、基本指針及び飼養保管基準に定められた公表を行う。

参考資料

【参考1】動物実験協議会協議員一覧

【参考2】2020年度動物使用数

## 1. 審査状況

(2020年4月1日～2021年3月31日実施分)

事業所	実施日	審査の別 開催/書面	実験計画審査件数			審査結果			所長により承認された件数	備考
			新規	継続	変更	可とされた件数	修正・確認の上、可とされた件数	不可とされた件数		
和光事業所	2020.6.30	書面	1		6	5	2	0	7	自己点検・評価の実施
	2020.7.20	開催	0		0	0	0	0	0	
	2020.8.6	書面	0		12	12	0	0	12	
	2020.8.6	書面	0		3	3	0	0	3	
	2020.8.25	書面	1		2	2	1	0	3	
	2020.8.31	書面	0		1	1	0	0	1	
	2020.9.23	書面	0		1	1	0	0	1	
	2020.9.30	書面	0		4	2	2	0	4	
	2020.10.30	書面	0		2	2	0	0	2	
	2020.12.9	書面	1		9	8	2	0	10	
	2021.1.12	書面	0		4	4	0	0	4	
	2021.1.29	書面	4		4	4	4	0	8	
	2021.2.17	書面	0		2	2	0	0	2	
	2021.2.26	開催	0	40	2	32	10	0	42	
	2021.3.12	書面	3		0	1	2	0	3	
	2021.3.16	書面	0		4	4	0	0	4	
合計			10	40	56	83	23	0	106	
播磨事業所 (和光動物実験審査委員会が所掌)	2020.7.20	開催	0		0	0	0	0	0	自己点検・評価の実施
	2021.2.26	開催	0	1	0	1	0	0	1	
	合計		0	1	0	1	0	0	1	
筑波事業所	2020.6.8	書面	10	0	0	10	0	0	10	自己点検・評価の実施
	合計		10	0	0	10	0	0	10	
横浜事業所	2020.4.27	書面	3		0	0	3	0	3	自己点検・評価の実施
	2020.5.19	書面	0		3	1	2	0	3	
	2020.6.29	書面	1		7	4	4	0	8	
	2020.7.28	開催	0		5	4	1	0	5	
	2020.8.24	書面	1		1	1	1	0	2	
	2020.10.1	書面	1		5	2	4	0	6	
	2020.11.4	書面	0		4	1	3	0	4	
	2020.11.5	書面	0		1	1	0	0	1	
	2020.11.16	書面	0		1	1	0	0	1	
	2020.12.3	書面	0		7	5	2	0	7	
	2021.1.8	書面	0		4	2	2	0	4	
	2021.2.8	書面	1		1	0	2	0	2	
	2021.3.9	開催	0	19	3	20	2	0	22	
合計			7	19	42	42	26	0	68	
神戸事業所	2020.4.30	書面	0		2	1	1	0	2	自己点検・評価の実施
	2020.4.30	書面	2		0	1	1	0	2	
	2020.5.27	書面	0		1	0	1	0	1	
	2020.6.29	書面	0		9	7	2	0	9	
	2020.7.10	開催	0		0	0	0	0	0	
	2020.8.3	書面	0		6	3	3	0	6	
	2020.8.3	書面	4		2	2	4	0	6	
	2020.9.7	書面	0		4	3	1	0	4	
	2020.9.22	書面	0		3	3	0	0	3	
	2020.9.22	書面	2		3	1	4	0	5	
	2020.10.20	書面	0		2	1	1	0	2	
	2020.11.4	書面	0		2	2	0	0	2	
	2020.11.4	書面	2		0	1	1	0	2	
	2020.11.24	書面	0		4	2	2	0	4	
	2020.12.17	書面	0		3	2	1	0	3	
	2020.12.17	書面	1		1	2	0	0	2	
	2021.1.18	書面	0		5	5	0	0	5	
	2021.1.25	書面	0		8	7	1	0	8	
	2021.1.25	書面	0		2	1	1	0	2	
	2021.2.17	書面	0		2	1	1	0	2	
2021.3.11	書面	2	44	5	42	9	0	51		
2021.3.26	書面	0		2	2	0	0	2		
合計			13	44	66	89	34	0	123	
総合計			40	104	164	225	83	0	308	

## 2. 実施状況

地区	所長により承認されていた実験計画数	規程に基づき提出された報告書数	適正に実施されたと認められた報告書の件数	改善を要した件数
和光地区	83	83	83	0
播磨地区	1	1	1	0
筑波・けいはんな地区	10	10	10	0
横浜地区	55	55	55	0
神戸・大阪地区	95	95	95	0
総合計	244	244	244	0

※『研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針』（文部科学省告示第71号）、『実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準』（環境省告示第88号）、及び『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）に基づき、審査・承認。苦痛度については『動物実験処置の苦痛分類』動物実験協議会確認事項（平成18年12月8日）に基づき審査・承認。

## 2020年度動物実験に係る施設の審査及び飼育施設の管理状況

## 1. 審査状況

(2020年4月1日～2021年3月31日実施分)

事業所	実施日	審査の別	施設審査件数		審査結果			所長により承認された件数
		開催／書面	新規	変更	可とされた件数	修正・確認の上、可とされた件数	不可とされた件数	
和光事業所	2020.8.6	書面	3	0	3	0	0	3
	2020.9.1	書面	4	0	4	0	0	4
	2020.9.30	書面	0	1	1	0	0	1
	2020.12.9	書面	0	1	1	0	0	1
	2021.1.12	書面	0	4	3	1	0	4
	2021.2.17	書面	4	0	4	0	0	4
	2021.2.26	開催	0	17	17	0	0	17
	2021.3.12	書面	2	0	2	0	0	2
	2021.3.16	書面	3	0	3	0	0	3
	合計		16	23	38	1	0	39
播磨事業所	2021.2.26	開催	0	2	2	0	0	2
	合計		0	2	2	0	0	2
筑波事業所	該当なし							
	合計		0	0	0	0	0	0
横浜事業所	2021.1.6	書面	0	6	6	0	0	6
	2021.3.9	開催	0	4	4	0	0	4
	合計		0	10	10	0	0	10
神戸事業所	2020.4.30	書面	1	1	1	1	0	2
	2020.8.3	書面	3	0	3	0	0	3
	2020.9.7	書面	0	1	1	0	0	1
	2021.3.11	書面	0	1	1	0	0	1
	合計		4	3	6	1	0	7
	総合計		20	38	56	2	0	58

## 2. 飼育施設の管理状況

地区	所長により承認されていた飼育施設数	規程に基づき提出された報告書数	適正に管理されたと認められた報告書の件数	改善を要した件数
和光地区	22	22	22	0
播磨地区				
筑波・けいはんな地区	6	6	6	0
横浜地区	4	4	4	0
神戸・大阪地区	10	10	10	0
計	42	42	42	0

※『研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針』（文部科学省告示第71号）、『実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準』（環境省告示第88号）、『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）、及び『実験動物の「飼育」「保管」「実験」施設に関わる要件（ガイドライン）』動物実験協議会確認事項（平成19年11月2日）に基づき審査・承認。

## 2020年度教育訓練実施状況

(2020年4月1日～2021年3月31日実施分)

地区	対象者	実施回数	参加者数	内容	主催・担当
和光地区	新規登録予定者	20	62	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱いに関する基本的事項	動物実験監督者 安全管理部 生物安全課
	新規登録予定者 (外国人)	8	14		
	再教育**	1	445		
	合計	29	521		
※：e-learningシステム、ビデオ、資料配布による講習。					
播磨地区	新規登録予定者	0	0	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱いに関する基本的事項	和光動物実験監督者 播磨安全管理室
	再教育**	1	6		
	合計	1	6		
※資料配布による講習					
筑波・ けいはんな地区	新規登録予定者	16	20	①動物実験・実験動物に係る国内法令等 ②動物実験に係る所内規程と手続き ③動物実験における倫理規範 ④自己点検・評価結果を踏まえた動物実験計画立案等及び災害時対応について ⑤マウス咬傷事故防止および咬傷事故発生時の対応について ⑥動物実験手技	動物実験監督者 実験動物開発室長 飼育管理者 健康管理室 筑波安全管理室
	新規登録予定者 (外国人)	0	0		
	再教育訓練** (実験従事者・飼育技術者全員) [ビデオ講習、英語版資料配信による講習を含む]	1	180	①動物実験の基本と関連法等 ②2019年度自己点検・評価結果について ③動物実験の再現性向上について ④動物の微生物汚染について ⑤動物実験計画の立案及び変更手続き等について ⑥遺伝子組換え生物等の取扱いに関する注意喚起 ⑦災害時緊急対応について ⑧動物実験従事者の安全衛生について	
	合計	17	200		
※：再教育訓練にはオンライン、e-learningシステム、ビデオ、英語版資料配信による講習を含む					
横浜地区	新規登録予定者 (横浜事業所)	所内サイトにてオンデマンド配信を実施	64	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱いに関する基本的事項	動物実験監督者 安全管理室
	新規登録予定者 (外国人)		8		
	再教育訓練** (実験従事者・飼育技術者全員)	1	367	①動物実験の実践倫理 - 苦痛の軽減・人道的エンドポイント・安楽死-	
	合計	1	439		
※：再教育訓練にはe-learningシステム、ビデオ、資料配布による講習を含む。					
神戸・ 大阪地区	新規登録予定者	16	61	①規程等について ②動物福祉に関する事項 ③安全確保に関する事項 ④その他動物実験及び実験動物の取扱いに関する基本的事項 (飼育マニュアル)	動物実験監督者 神戸安全管理室
		e-learningシステムによるオンデマンド配信を実施	8		
	新規登録予定者 (外国人)	2	4		
		e-learningシステムによるオンデマンド配信を実施	2		
	再教育訓練** (実験従事者・飼育技術者全員)	1	409	①動物実験施設における感染症統御 ②動物実験実施に係る手続きについて	動物実験監督者 神戸安全管理室
	合計	19	484		
※：再教育訓練にはe-learningシステムもしくはビデオ及び資料による講習を含む					
総合計		67	1650		

※『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）に基づき、実施。

## 2020年度動物実験従事者／飼育技術者登録状況

(2021年3月31日現在)

地区	登録者数	内訳	
		実験従事者	飼育技術者
和光地区	454	376	78
播磨地区	6	6	
筑波地区 けいはんな地区	181	126	55
横浜地区	381	353	28
神戸・大阪地区	395	371	24
合計	1,417	1,232	185

※『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）に基づき、登録。

## 2020年度 動物実験審査委員会委員

(2021年3月31日現在)

事業所	構成	氏名	所属・職名	基本指針 第3の3役割
和光事業所 (播磨事業所 分も所管)	和光地区の動物実験監督者	吉原 良浩	CBS システム分子行動学研究チーム TL CBS 動物資源開発支援ユニット UL	①
	和光事業所長が委嘱する 研究所外の者 3名以内 (2事業年度以内)	橋本 道子	アステラス製薬株式会社 研究本部 研究統制部 信頼性管理グループ・シニアマネージャー	②
		水野 聖哉	国立大学法人筑波大学 医学医療系 トランスボーダー医学研究センター 生命科学動物資源センター・准教授	②
	和光事業所長が指名する 研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	黒田 公美	CBS 親和性社会行動研究チーム TL	①
		新美 君枝	CBS 動物資源開発支援ユニット 上級技師	②
		藤澤 茂義	CBS 時空間認知神経生理学研究チーム TL	①
	研究支援部長 安全管理部長	眞貝 洋一	CPR 眞貝細胞記憶研究室 主任研究員	①
佐藤 太一			③	
吉識 肇			③	
筑波事業所	筑波・けいはんな地区の動物実験監督者	阿部 訓也	BRC 疾患ゲノム動態解析技術開発チーム TL	①
	筑波事業所長が委嘱する研究所外の者 3名以内 (2事業年度以内)	八神 健一	筑波大学 医学医療系 特命教授	②
		嶋崎 道德	つくば市生活環境部 次長	③
	筑波事業所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	綾部 信哉	BRC 実験動物開発室 専任研究員	②
		小倉 淳郎	BRC 遺伝工学基盤技術室 室長	②
		田村 勝	BRC マウス表現型解析開発チーム TL	①
	研究支援部長 安全管理室長	吉木 淳	BRC 実験動物開発室 室長	①
姜 媛瓊			③	
青島 達之			③	
横浜事業所	横浜地区の動物実験監督者	古関 明彦	IMS 免疫器官形成研究チーム TL	①
	横浜事業所長が委嘱する研究所外の者 3名以内 (2事業年度以内)	國田 智	学校法人 自治医科大学 教授	②
		小久保 年章	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 放射線医学総合研究所 生物研究推進室 室長	①
	横浜事業所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	岩野 はるか	IMS センター長室 コーディネーター	②
		伊藤 薫	IMS 循環器ゲノミクス・インフォマティクス研究 チーム チームリーダー	①
	研究支援部長 安全管理室長	松田 正史	IMS 免疫器官形成研究チーム 技師	①
		富田 久行		③
篠原 茂己			③	
神戸事業所	神戸地区の動物実験監督者	清成 寛	BDR 生体モデル開発チーム TL	①
	神戸地区の動物実験監督者	林 拓也	BDR 脳コネクティブイメージング研究チーム TL	①
	大阪地区の動物実験監督者	隅山 健太	BDR 高速ゲノム変異マウス作製研究チーム TL	①
	神戸事業所長が委嘱する研究所外の者 3名以内 (2事業年度以内)	浅野 雅秀	京都大学大学院医学研究科教授	②
		鍵山 直子	公益財団法人実験動物中央研究所理事	②
	神戸事業所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	古田 泰秀	メモリアルスローンケタリングがんセンター マ ウス遺伝学コア施設 施設長	①
		崔 翼龍	BDR 生体機能動態イメージング研究チーム TL	①
	研究支援部長 安全管理室長	平谷 伊智朗	BDR 発生エピジェネティクス研究チーム TL	①
森本 充		BDR 呼吸器形成研究チーム TL	①	
大久保 勇			③	
片山 敦			③	

※『研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針』（文部科学省告示第71号）及び『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）に基づき、設置。

基本指針第3の3に示す役割

- ①動物実験等に関して優れた識見を有する者
- ②実験動物に関して優れた識見を有する者
- ③その他学識経験を有する者

## 2020年度 動物実験協議会協議員名簿

(2021年3月31日現在)

	氏名	所属・職名
議長	加藤 重治	理事(安全管理担当)
動物実験監督者	吉原 良浩	和光地区動物実験監督者 (脳神経科学研究センター 副センター長)
	阿部 訓也	筑波地区・けいはんな地区動物実験監督者 (バイオリソース研究センター 副センター長)
	古関 明彦	横浜地区動物実験監督者 (生命医科学研究センター 副センター長)
	清成 寛	神戸地区動物実験監督者 (生命機能科学研究センター 生体モデル開発チーム チームリーダー)
	林 拓也	神戸地区動物実験監督者 (生命機能科学研究センター 脳コネクストミクスイメージング研究チーム チームリーダー)
	隅山 健太	大阪地区動物実験監督者 (生命機能科学研究センター 高速ゲノム変異マウス作製研究チーム チームリーダー)
動物実験審査委員会委員 (前号のものを除く)のうちから 所長が推薦する者 各1名 (2事業年度以内)	黒田 公美	和光動物実験審査委員会 (脳神経科学研究センター 親和性社会行動研究チーム チームリーダー)
	八神 健一	筑波動物実験審査委員会 (国立大学法人 筑波大学 医学医療系 特命教授)
	國田 智	横浜動物実験審査委員会 (自治医科大学 実験医学センター 教授)
	鍵山 直子	神戸動物実験審査委員会 (公益財団法人 実験動物中央研究所 理事)
研究所内外の有識者等の うちから、理事長が指名 又は委嘱する者 4名以内 (2事業年度以内)	林 良博	独立行政法人 国立科学博物館 館長
	小幡 裕一	バイオリソース研究センター 特別顧問
総務部長	温井 勝敏	総務部 部長
人事部長	加賀屋 悟	人事部 部長
安全管理部長	吉識 肇	安全管理部 部長



## 2020年度実験動物使用数

(集計期間：2020年4月1日～2021年3月31日)

マウス	ラット	ウサギ	スンクス	フェレット	ネコ	サル (マカク)	サル (マーモセット)	ハイイロ ジネズミ オポッサム	フィンチ 等の鳥類	爬虫類	ブタ	ハムスター	トゲマウス	サル (ヨサル)	ハタネズミ
373,355	4,337	3	29	51	0	36	311	1,058	46	567	0	629	69	0	69

・数字は、実験計画を遂行する過程で安楽死処置した（一部自然死を含む）動物の数